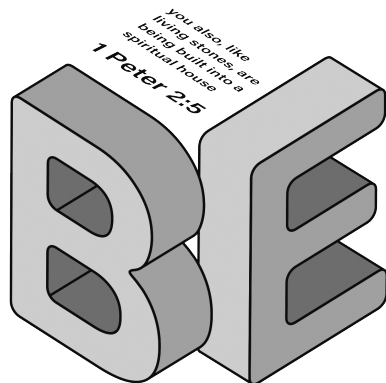


YOUTH MANNA



あなたがた自身も生ける石として霊の家に築き上げられ、神に喜ばれる霊のいけにえをイエス・キリストを通して献げる、聖なる祭司となります。
ペテロの手紙第一 2章42節

2025/6/2(月)

I 列王記 1:15-31

●ダビデの後継の座を狙って、四男のアドニヤが王になろうとした。彼の行動には神様のみこころを求めている様子が見えるだろうか？また、彼の周りの人たちはどうだろうか？

●ダビデは年老いていて、力を失っていた。だけど、バテ・シェバとナタンから、今何が起きているかを聞いたとき、今自分が主にあって成すべきことを理解したんだ。

ダビデは信仰によって立ち、その日の内に行動に移した。君が今、本当にすべきことは何だろうか？先延ばしにしていることはないだろうか？信仰の目を覚まして歩むことができるように祈って出ていこう！

2025/6/3(火)

I 列王記 1:32-53

●ダビデはソロモンを王とするために、迅速かつ的確に指示を出した。もしダビデが何もせずアドニヤが王となっていたら国はどんなに恐ろしい状況になっただろうか。

●国の存亡に関わる重大な事件だったけれど、イスラエルは無事に王位継承を終えることができた。ダビデは神様から与えられている王としての権威をはっきり行使したので、国は正しい秩序のもとで治められたんだ。

正しいことを行う時に、どんな恐れを感じるだろうか？恐れを感じる時、自分が神様にあって何者であるか思い出そう。天の父の息子・娘として、与えられているものを用いていこう！

2025/6/4(水)

I 列王記 2:1-25

●2-4節で語られている大切なことはなんだろう？

●5-9節の内容は、果たして信仰から出たことばなのだろうか。ダビデが心残りとしていたことは、本当は神様の前にどう祈ればよかったのだろうか。

●13節から、アドニヤの事が書かれている。彼は王となる野心を捨てきれず、結局命を落とすことになってしまった。

私たち人間の内にある弱さとはどんなものだろうか。どんな時に私たちは神様に信頼することができなくなってしまうだろう。神様の前にあるべき態度について考えてみよう。そして、神様が何を喜ぶ方かについて、愛と赦しについて考えてみよう！

2025/6/5(木)

I 列王記 2:26-46

●エブヤタルはソロモンにどうするようにいわれたかな？26節

●ヨアブは最後どうなったかな？34節

●シムイは最後どうなったかな？46節

●この箇所は、アドニヤの謀反に加わった人をダビデの遺言でソロモンが対処した箇所だよ。迷惑度で対処が変わるんだ。だけど、この箇所はソロモンが自分の権力のためにやった部分もあるんだ。「ダビデの王座は主の前でとこしえまでも堅く立つ。」とソロモンは言っているけど、その後のイスラエルはうまく行かなかったんだ。今日は神様このソロモンの行動を喜んでいたか考えてみよう！また、神様が喜ぶことを考えてみよう！

2025/6/6(金)

I 列王記 3章

●●神様は王の任職の儀式の前にソロモンの夢に現れて「あなたに何を与えようか」と問われたよ。ソロモンは何を願ったかな？11v

●なぜソロモンは富や長寿、安全ではなく判断力を求めたんだと思う？7-9vから考えてみよう。

●人生の節目や転機の時、自分に本当に必要なものは何か問われることがある。今年きみには何かの転機があるかな？それを乗り越えるために何を求める？そこで何を求めるかに、きみの心の価値観が表れるんだ。

2025/6/7(土)

I 列王記 4:1-19

今日の箇所からは、ソロモン王が治めているイスラエルの国についてがかけられているね。

治める体制を整え、忠実で信頼できる人を各分野のリーダーとして配置した。良さそうな国の治め方だね。でも実は、同じ仲間うちだけで作ったリーダー群だからこそ、我慢が多くなったり、反対意見を言えないままもやもやしたりする人たちが出てくる危険もあった。

多くの問題が隠れていた形だったけど、このソロモンの政治の計画は神様から与えられた知恵によるものでもあるよ。

人がすることの中には足りなさもあるけど、そこに働かれる神様の力もある！自分の人生にも、今日の生活にも神様の働きかけを迎えて祈ろう！

2025/6/8(日)

ヨエル2:18-32

今日はペンテコステ(聖霊降臨日)です。

ペテロは、エルサレムで起こった不思議な出来事を、ヨエルの預言の成就だと語りました。(使徒2:16-)
ペンテコステの800年以上前に、神様が語られた、「わたしの霊をすべての人に注ぐ」という約束は、イエス様を信じて生きる私たちにも実現しています。

主の霊によって、みことばを理解し、祈り、そして私たちも、みことばを語ることが出来ます。

ペンテコステの今日、聖霊の力強いはたらきによって、さらに私たちが豊かに用いられるように、祈ろう。